

## 大潟村におけるもみ殻バイオマス熱供給事業への支援について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、株式会社オーリス（代表取締役 高橋 浩人）が進めるもみ殻バイオマス熱供給事業に対し支援を行い、このたびプラントの建設が完了しましたのでお知らせいたします。

株式会社オーリスが実施するもみ殻バイオマス熱供給事業は、大潟村の基幹産業である稲作において、これまで多くが未利用の資源であったもみ殻を活用して熱供給を行うものです。各施設の暖房、給湯等に使用していた化石燃料から、もみ殻に代替することで地域の脱炭素化をはかるとともに、燃烧後のもみ殻を燐炭（くんたん）として再利用するなど、地域資源の域内循環に貢献する事業となります。

本件は、環境省により採択された脱炭素先行地域<sup>(注)</sup>（第1回）の事業であり、当行は、地域エネルギー会社である同社に対し、事業構築、リスク分析ならびに長期資金計画・各プロジェクト関連契約の策定支援等、多岐にわたる支援を行っております。

当行では、「秋田銀行グループ サステナビリティ経営方針」において、環境課題への対応を重要課題の一つとして掲げ、環境価値「Green Values」の創出を推進しております。引き続き事業活動を通じて地域の脱炭素化に取り組み、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

（注）脱炭素先行地域

2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費にともなうCO<sub>2</sub>排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、我が国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域。大潟村は、2022年4月に脱炭素先行地域（第1回）に採択され、官民共同出資により2022年7月に株式会社オーリスを設立しました。

### 記

#### 1 企業概要

会社名	株式会社オーリス
住所	秋田県南秋田郡大潟村字西4丁目2番地
事業内容	自然エネルギー発電・供給事業、自然エネルギー熱供給事業

#### 2 事業概要

事業名	もみ殻バイオマス熱供給事業
所在地	秋田県南秋田郡大潟村字南1丁目60 (大潟村カントリーエレベーター敷地内)
目的	○ 未利用資源であるもみ殻を活用したエネルギー転換 ○ 村内施設の化石燃料利用の低減によるCO <sub>2</sub> 削減 ○ もみ殻燐炭の農業への活用、農地への炭素固定
総事業費	約12億円
当行融資額	約12億円（つなぎ資金含む）
運転開始日	2024年8月1日（商用運転開始は10月予定）

### 3 写真

- もみ殻バイオマスボイラー



- もみ殻倉庫



(以上)



#### SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。